

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：民生費 項：社会福祉費 目：老人福祉費

事業名 老人クラブ事務デジタル化普及促進事業費補助金（地域医療介護総合確保基金（介護分））

（この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください）

健康福祉部 高齢福祉課 長寿社会推進係 電話番号：058-272-1111(内3464)

E-mail：c11215@pref.gifu.lg.jp

1 事業費

479 千円（前年度予算額：

479 千円）

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	479	0	0	0	0	0	479	0	0
要求額	479	0	0	0	0	0	479	0	0
決定額	479	0	0	0	0	0	479	0	0

2 要求内容

（1）要求の趣旨（現状と課題）

老人クラブは、高齢者の健康と生きがいづくりや社会参加を進める、地域を基盤とした高齢者唯一の自主的組織であるが、老人クラブ組織及び会員数が減少傾向にある。その要因の1つとして、役員の手不足、経理等事務の負担があり、負担軽減のためにデジタル機器の活用も考えられるが、機器使用に不慣れな高齢者は多い。

地域の安心・安全の担い手を確保するうえでも、老人クラブへの加入促進や活動活性化に向けた対策が必要となっており、老人クラブ事務の負担軽減に対する支援が必要である。

（2）事業内容

県老人クラブ連合会が、単位老人クラブにおける会計経理、事業報告、補助金申請などの事務のサポートを行う「事務お助け隊」を希望する市町村老人クラブ連合会を通して派遣し、老人クラブ事務の効率化、簡便化を支援することとし、県から県老人クラブ連合会へ係る費用に対して補助を行う。

(3) 県負担・補助率の考え方

国2/3 県1/3 (地域医療介護総合確保基金)

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	479	県老人クラブ連合会が実施する事務デジタル化に対する助成
合計	479	

決定額の考え方

--

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「岐阜県高齢者安心計画」第4章第3節-1 高齢者の生きがい・健康づくりの推進

(2) 国・他県の状況

都道府県老人クラブ連合会は「生活を豊かにする楽しい活動」、「地域を豊かにする社会活動」を目的として全ての都道府県に設置済。

(3) 後年度の財政負担

地域医療介護総合基金により、国庫負担2/3 県負担1/3

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

県内老人クラブにおける事務の効率化、簡便化により、構成員の負担を軽減し、高齢者に対するデジタルデバイドの解消を推進するとともに、老人クラブへの加入促進や活動活性化を図る。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R3)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R8)	達成率
①事務お助け隊派遣団体数	0団体	-	4	8	21	-
②						

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和3年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p>
令和4年度	<p>指標① 目標： _____ 実績： _____ 達成率： _____ %</p>
令和5年度	<p>指標① 目標： _____ 実績： _____ 達成率： _____ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない 	
(評価) 3	老人クラブ組織及び会員数は減少傾向にあり、活動の維持、加入者減対策の1つとして事務負担の軽減の必要性が高まっている。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3:期待以上の成果あり 2:期待どおりの成果あり 1:期待どおりの成果が得られていない 0:ほとんど成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 事務負担の軽減には、デジタル機器の活用が有効であるが、機器使用のできる高齢者が少なく、支援が必要。

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 県内全域で、デジタル機器を用いて事務の効率化が図られるよう事業を継続していく。
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由 や期待する効果 など	【〇〇課】